

# 鳥取市地域公共交通総合連携計画の実施状況

## 報告事項 2

### 平成21～25年度 長期的な目標

- ① 市民が安心して暮らせる生活環境を支える地域公共交通
- ② 市民等との協働・連携による地域公共交通
- ③ マイカーに頼りすぎずにすむ、人・環境にやさしい地域公共交通
- ④ 社会状況等の変化に対応できる持続可能な地域公共交通

### 施策の方向性

- ① 地域公共交通網の再編成
- ② 地域公共交通維持の仕組みづくり
- ③ 地域公共交通の利用促進
- ④ 地域公共交通相互の連携強化

### 平成21年度の取組み

- (事業1) 湖山循環バスの実証運行
- (事業2) 乗合タクシーの実証運行  
(米里線、浜村青谷線)
- (事業3) 公共交通マップの作成
- (その他) 高齢者等バス運賃優待助成制度

### 平成22年度の取組み

- (事業1) 鳥取市バス路線網再編実施計画の策定
- (事業2) 湖山循環バスの実証運行
- (事業3) 高齢者等バス運賃優待助成制度

### 平成21年度～22年度の総括

#### 湖山循環バスの実証運行

公共交通空白地域へのバス運行により、新たな需要を確保できていることを確認できた。事業の本格実施にむけ、ルートの見直し等を実施したが大幅な利用増には結びつかなかったが、実証運行により得られた成果は今後の路線再編に活用するものとする。

#### 乗合タクシーの実証運行(米里線、浜村青谷線)

路線バスの代替路線として、乗合タクシーを運行することでサービス水準を維持できることを確認。デマンド方式で運行することで、運行費用を大幅に削減できることを確認。

#### 鳥取市公共交通マップの作成

転入者と観光客を中心に1年間で約1万部配布した。今後は、定期的な情報更新が課題。

#### 高齢者割引等優待制度の導入

1年間の実証の結果、購入者の約1/3が外出の機会が増えたと回答しており、高齢者の社会参加に一定の成果があることを確認できた。

#### 鳥取市バス路線網再編実施計画の策定

現状のバス路線網を再編し、他の交通手段との連携が取れた利便性が高く効率的な新しい公共交通システムを構築することで「誰もが乗りたくなる公共交通」への再生を目指す。

### 平成23年度の目標(案)

- (目標1) バス路線をニーズに即した効率的でわかりやすい路線網へ再編する。
- (目標2) 公共交通に対する認知向上による、利用喚起を図る。
- (目標3) 高齢者がマイカー利用せずとも気軽に移動できる環境づくり。

### 平成23年度の取組み(案)

- (事業1)
  - ・南部地域新総合公共交通計画の策定
  - ・バス利用実態調査の実施
  - ・ICカード導入を推進
  - ・乗り継ぎ拠点の整備促進
- (事業2)
  - ・情報案内の充実を中心とした利用促進事業
  - ・公共交通マップの増刷
  - ・バスネットの設置
  - ・支線系路線の車両ラッピングの実施
- (事業3)
  - ・高齢者等バス運賃優待助成制度